

移住インフラと国際協力：日本によるベトナムのブローカー対策への教訓 Migration Infrastructure and International Cooperation: Drawing Lessons for Japan's Broker Policies in Vietnam

石丸 大輝（国際協力機構、サセックス大学）
ISHIMARU Hiroki (Japan International Cooperation Agency, University of Sussex)

キーワード：移住インフラ、受入国と送出国の開発協力、ブローカー対策

1. 本報告の目的

昨年度報告（石丸, 2024）では、ベトナム人労働移民のブローカー依存の実態を分析した。本報告では、より広範な政策・国際協力の視点からブローカーの役割を捉え、受入国（日本）と送出国（ベトナム）の協力による対策の可能性を考察する。

2. 先行研究と分析手法

ブローカーは移民を促進する商業インフラとして、政策（規制インフラ）と拮抗しながら構造要因たる“移住インフラ”を形成する（Xiong&Lindquist, 2018）。ブローカーは搾取と支援の両面を持ち（Deshingkar, 2021）、政府は搾取面を強調して規制を強化する一方（Castles, 2004）、移民は支援面を重視して政府以上に信頼する場合もある（Spaan, 1994）。この政策と実態のギャップを、国際移民支援の開発プロジェクト2件で検証し、日本のブローカー対策への示唆を導く。

3. 結果・考察

（1）先行事例の教訓

①バングラデシュの中東向け労働移民マッチングデータベース（Deshingkar et al., 2018）

政府はブローカーを違法としたが、移民も雇用主もブローカーのプロデュース機能（Deshingkar, 2019）を重宝し続けた。単にITを活用しブローカーを排除したダイレクトマッチングだけでは、雇用主が求める労働者が集まらず、データベースは機能不全に陥った。

②EU 支援による西アフリカ移住促進センター（Åkesson&Alpes, 2019）

現地政府や運営委託されたポルトガル開発支援協会等が公式仲介者として移民希望者への情報提供と合法ルートの推進を試みたが、EU の国境管理（不法移民の抑止）重視が移民の不信を招き、渡航実績は3年でわずか3名。多くが非正規ブローカーのNGOを利用した。

（2）日越のブローカー対策への示唆

JICAとベトナム政府はブローカーを介さない移民と送出機関のマッチングシステムを推進している（Embassy of Japan in Vietnam, 2024）。地域は異なるが(1)と同様のリスクが存在する。まず、携帯やPCを情報検索に活用している移民希望者は約6割であり（石丸, 2024）、デジタルリテラシー不足に応じてブローカーの影響力がむしろ強まりかねない。また、日本側の

懸念は技能実習生の高コスト負担による失踪（非正規移民）だが、この背景が強調されすぎて“国境管理の外部化”（FitzGerald, 2020）と見なされれば、利用者から敬遠されかねない。

そこで、ブローカーを協力者として取り込むか、利点を代替する形で、移民の信頼を得る必要がある。実際に JICA とベトナム国立農業大学の技術協力では、技能実習生の帰国後の就農まで見据えた農業教育が、ブローカーのプロデュース機能を代替した。さらに手数料の多寡ではなく移民希望者の技能による正当な選考から費用軽減も期待されるほか、受入農家とのマッチングが所得向上に寄与する等、ブローカー対策と国際開発のシナジーが見られる。

（３）今後の課題

（２）のシステムは技能実習・特定技能が対象だが、EPA（経済連携協定）や留学、技術・人文・国際業務など他の制度ではブローカーの役割も変わる。こうした移住インフラの変化に応じた移民の主体性を考慮し、国際開発政策への統合の在り方を検討することも期待される。

（参考文献） ※最終アクセス日はいずれも 2025 年 4 月 1 日

- Åkesson, L. and Alpes, J. (2018). What is a legitimate mobility manager? Juxtaposing migration brokers with the EU. *Journal of Ethnic and Migration Studies*
- Castles, S. (2004). The factors that make and unmake migration policies. *International Migration Review*, 38(3)
- Deshingkar, P. (2021). Human smuggling, gender and labour circulation in the Global South. *The Routledge Handbook*
- Deshingkar, P. (2019). The making and unmaking of precarious, ideal subjects – migration brokerage in the Global South. *Journal of Ethnic and Migration Studies*, 45(14)
- Deshingkar, P., Abrar, C.R., Sultana, M.T., Haque, K.N.H. and Reza, M.S. (2018). Producing ideal Bangladeshi migrants for precarious construction work in Qatar. *Journal of Ethnic and Migration Studies*
- Embassy of Japan in Vietnam (2024). 在ベトナム日本国大使館・独立行政法人国際協力 機構（JICA）共催により、ベトナム送出機関を対象としたセミナーを開催。
https://www.vn.emb-japan.go.jp/itpr_ja/20240326_seminar.html.
- FitzGerald, D.S. (2019). Remote control of migration: theorising territoriality, shared coercion, and deterrence. *Journal of Ethnic and Migration Studies*, 46(1)
- Ishimaru, H (石丸 大輝). (2024). ベトナムの送出機関と移住労働者は、なぜブローカーに頼るのか？：送出機関 50 社、移住労働者 1,000 名への質問票調査等を基に. 2024 年移民政策学会年次大会
https://iminseisaku.org/top/conference/conf2024/240525-26_f4-2_ishimaru.pdf.
- Spaan, E. (1994). Taikongs and Calos: The Role of Middlemen and Brokers in Javanese International Migration. *International Migration Review*, 28(1)
- Xiang, B. and Lindquist, J. (2014). Migration Infrastructure. *International Migration Review*, 48